

25年度補正予算案など18案件を可決

25年第3回定例市議会が9月3日から9月27日まで行われ、25年度補正予算案など20案件を審議し、16案件が原案通り可決、2案件が修正可決、2案件が不同意となりました。

予算案

- 25年度八千代市一般会計補正予算(第4号)【修正可決】 歳入歳出それぞれ502万7,000円を追加し、総額が519億4,663万8,000円となる補正予算案を提出。ふれあいの農業の郷歩道橋建設中止に関する補正を削除する修正案の可決により、歳入歳出それぞれ3,991万7,000円を追加し、総額が519億8,152万8,000円となりました。※補正予算の概要は市ホームページに掲載
- 25年度八千代市介護保険事業特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出それぞれ1億2,486万3,000円を追加し、総額が88億5,000万5,000円となりました。
- 25年度八千代市公共下水道事業会計補正予算(第1号) 資本的収入及び支出の補正において、支出を136万2,000円増額し、資本的支出の総額が16億7,382万6,000円となりました。

条例案

- 八千代市子ども・子育て会議条例の制定について【修正可決】 子ども・子育て会議を設置するため、条例案を提出。施行日を11月1日から公布日(9月30日)に改める修正案の可決により、条例を制定。
- 八千代市市営住宅等管理条例の一部を改正する条例の制定について 延滞金の割合の特例を定めるため、条例を改正。
- 八千代市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 延滞金の割合の特例を定めるため、条例を改正。
- 八千代市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 延滞金の割合の特例を定めるため、条例を改正。
- 八千代市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について 延滞金の割合

の特例を定めるため、条例を改正。

- 八千代市八千代都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について 延滞金の割合の特例を定める等のため、条例を改正。

その他

- 契約の締結について(八千代市焼却施設基幹的設備等改良工事) 川崎重工業株式会社東京本社と62億4,750万円で契約を締結。
- 契約の締結について((仮称)八千代市立中央図書館・市民ギャラリー新築(建築)工事) 前田建設工業株式会社千葉営業所と25億8,090万円で契約を締結。
- 契約の締結について((仮称)八千代市立中央図書館・市民ギャラリー新築(電気設備)工事) 工藤電機工業株式会社と2億1,129万4,650円で契約を締結。
- 契約の締結について((仮称)八千代市立中央図書館・市民ギャラリー新築(機械設備)工事) 大成設備株式会社東関東支店と5億190万円で契約を締結。
- 財産の取得について(高規格救急自動車) 千葉トヨタ自動車株式会社八千代ゆりのき店から2,919万円で取得。
- 決算認定について 24年度八千代市一般会計及び特別会計決算を認定。
- 八千代市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について 24年度八千代市水道事業会計未処分利益剰余金3億4,905万874円を減債積立金に積み立て。24年度八千代市水道事業会計決算を認定。
- 八千代市公共下水道事業会計決算の認定について 24年度八千代市公共下水道事業会計決算を認定。
- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 25年12月31日付で任期満了となる林眞晟氏が引き続き人権擁護委員に適任。

次の案件は不同意となりました。

- 監査委員の選任について
- 教育委員会委員の任命について

■やちよオアシス事業 熱中症対策の一環として、8月1日から9月30日まで市内20か所の公共施設を日中の暑さをしのぐ一時休憩場所として開放する「やちよオアシス」を実施しました。

実施した施設は、市役所、各公民館、各図書館、文化伝承館、郷土博物館、福祉センター、ふれあいプラザ、八千代ふるさとステーション、やちよ農業交流センターです。

■東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質調査 市内の空間放射線量の自主測定を、今年4月からの第四期測定計画に沿って実施しています。8月の定点測定結果は、22施設・110地点において地表0.5メートルで毎時0.05から0.17マイクロシーベルト、地表1メートルで毎時0.06から0.15マイクロシーベルトの範囲であり、6月の詳細測定結果は、213地点において地表1メートルで0.06から0.21マイクロシーベルトの範囲でした。いずれも環境省令に規定する除染実施計画を定める区域の要件である毎時0.23マイクロシーベルト以上の放射線量を検出した箇所はありませんでした。

7月と8月に施設管理者が小中学校や公園など20施設で測定を実施し、八千代総合運動公園の野球場北側と萱田小学校、村上中学校で基準値を超える空間放射線量が確認されました。

八千代総合運動公園では、7月22日に野球場北側で行った空間放射線量の測定の結果、地表0.5メートルで毎時0.14から0.37マイクロシーベルト、地表1メートルで毎時0.12から0.26マイクロシーベルトの範囲でした。

基準値を超えた箇所は、念のため立入制限を行い、低減作業は7月31日に完了しました。環境省の「除染関係ガイドライン」及び本市の「放射性物質により環境汚染された土壌等の除染等の措置に関する対処方針」に基づき、アスファルト舗装部は清掃して放射性物質を除去し、土壌部は表面を削り取った後、覆土して復旧しました。削り取った汚染土壌などは耐候性大型土のうに詰め、作業箇所北側に隣接する公園敷地内に埋設して保管しています。低減作業後の空間放射線量は地表0.5メートルで毎時0.06から0.13マイクロシーベルト、地表1メートルで毎時0.08から0.12マイクロシーベルトの範囲です。

萱田小学校は、7月22日に校庭南側で行った空間放射線量の測定の結果、地表0.5メートルで毎時0.20から0.28マイクロシーベルトの範囲で

10月は安全で安心なまちづくり旬間です

25年1月～6月に市内で起こった、強盗・窃盗など法律に規定する犯罪(交通事故を除く)は1322件(暫定値)で、昨年同時期より29件増加しています。千葉県では、10月20日(日)までを安全で安心なまちづくり旬間」と定めています。一人ひとりが防犯意識を持ち、犯罪が起りにくい、安全で安心なまちづくりに関心や理解を深めましょう。身近な犯罪は、ちょっとした心がけで防ぐことができます。

【空き巣 忍び込みなどの侵入盗難】
前年から37件増の106件と急増しています。窓のクレセント錠付近をドライバーなどで破り、鍵を開けて侵入する手口がほとんどです。在宅中に盗難に遭う「居空き」も多発しています。

△対策▽簡単な窓ガラスを開けられないように、クレセント錠のほかに補助錠を設置する ▼室内を点灯するなど、留守だと思われないようにする ▼多額の現金が被害に遭っていることから、留守にする際は、現金を自宅に置かない

【自動車盗】
ハイエースや普通貨物自動車など特定の車種が狙われやすく、ほとんどが完全盗難での駐車中に被害に遭っています。

△対策▽車を離れる際は、たとえ短時間でも窓を完全に閉め、エンジンキーを抜いて、ドアをロックする ▼貴重品を車内に置いたままにしない ▼駐車場、駐輪場には照明を設置する ▼盗難防止装置(警報装置・GPS・イモビライザーなど)を装着する

ひったくりや振り込め詐欺は、昨年より減っていますが、依然として発生しています。市では、振り込め詐欺の電話が多く発生したときに、注意喚起や被害防止のために防災行政無線の放送を行っています。皆さんのご理解、ご協力をお願いします。(生活安全課)

募書類添削を希望する人は応募予定または応募済み(の履歴書やエントリーシートなどをお持ちください。雇用保険受給資格者証を持っていない人はお持ちください。各回先着2人。

▼日時 11月7日(木)午後1時30分、2時20分、3時10分 ▼場所 総合生涯学習プラザ

※①②とも申し込みは、11月5日(火)までに電話で商工課(483)1151へ。セミナーと相談、両方に参加できます

八千代フリーマーケットを10月26日(土)に開催

八千代フリーマーケット実行委員会では、家庭で不用になった物品の再利用を目的に八千代フリーマーケットを開催します。駐車場に限りがありますので、来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。※出店者の募集は終了しています

▼日時 10月26日(土)午前9時～午後1時30分。雨天の場合は27日

▼場所 市役所駐車場 (クリーン推進課)